

★漢方研修@中国(武漢)①  
 ～亀の養殖場を訪ねて三千里～

- ◆10月15日～19日迄、中国(武漢)に漢方の研修に行ってきた。第一の印象は「やっぱりスゴイ!」という言葉以外見つかりませんでした。
- ◆まずは、当店で老若男女全ての世代に人気のアンチエイジング漢方製剤「亀鹿仙」の原料となる「亀」の養殖場へ。バスで3時間以上も揺られて、大自然のご真ん中にある東京ドームの面積の180個分もある養殖場でした。空気はとっても美味しく、こんな場所に住みたいなあと思う程でした。
- ◆亀なら何でもよいのではなく、最高品質の「中華クサガメ」だけを生育していました。しかも、地下200mから汲み上げた「人間が飲むよりキレイな水」で育てていました。
- ◆生まれてから約5年間、大切に育てられて、やっと我々が口にする「亀鹿仙」の原料となります。「命の恵み」なんだなあと感じました。
- ◆ここで生育されている亀の最高齢は170歳とのこと。しかも、まだ産卵できるようです。スゴイですね。
- ◆この「亀の養殖」は、「技術」「環境」「広大な土地」がない日本では、まず不可能ですね。
- ◆また、ここでは、「亀」に関する西洋医学的研究も進んでいました。抗腫瘍効果、痛風に関する研究など最先端の研究です。中国のトップレベルの方々の方々の能力やパワーには、我々日本人は全く敵いません。
- ◆お土産にここで育てられた貴重な「亀の甲羅」をいただきました。また、色々と写真も撮ってきましたので、見たい方は遠慮なくお申し付けくださいね～!



生まれたばかりの子亀



大自然の最高の環境!



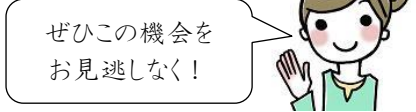
やっぱりスゴイ! 「亀鹿仙」

亀鹿仙キャンペーン

期間:2017年11月7日(火)  
 ～30日(木)



★亀鹿仙1箱(60包)毎に  
 プログリーンまたはイサゴール  
 15包(2000円相当)を特別  
 にプレゼント!



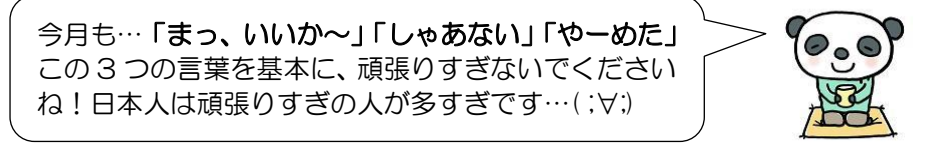
～こえん堂店主のひとり言～

◆先月はちょっぴりバタバタでした。中国(武漢)に漢方の研修、学会関係で泊りで北海道など、沢山の事を学びました。漢方っていうと「昔の勉強」のように思われがちですが、実はドンドン進化しています。特に中国では新しい生薬、生薬の組み合わせなど、日本より断然研究が進んでいます。残念ながら、日本の漢方は周回遅れと言っても過言ではないでしょう。毎日が勉強です!

◆先日、予約した数量限定のキャンプ用の大きなテントがやっと来ました。うん、カッコイイ!!でも、使う時間がない…(ノド) 今月はできれば1回だけでも試し張りしたいと思います。その時は、また報告します♪

◆漢方相談は「ご予約」していただいた方を優先しています。これは、できる限り来店される方をお待たせしないようにするためです。お手数ですが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

◆当店で一度ご相談された方に漢方薬・健康食品などの垂送も承っています。代金は、銀行振り込み(当店指定銀行)でお願いしています。当日発送のご依頼は出来る限り午前中にお願います。なお、総額1万円以上で送料は「無料」です。詳細は当店店主にお聞きください。



★「ククの実」ってご存知ですか?

- ◆中華料理で出てくる「杏仁豆腐」の上にちょこんと乗っているあの赤い実が「ククの実」です。これってどんなものなんでしょう?
- ◆「ククの実」は漢方では「枸杞子(クコシ)」と言います。欧米ではスーパーフード「ゴジベリー」「ウルフベリー」と呼ばれ、女優ミランダ・カーさんがアンチエイジングの目的で愛用していることで有名になったようです。
- ◆この「枸杞子」は、①肝腎を強化(老化防止)、②目の疲れ・視力改善、③肺を潤し咳を鎮める等の働きがあるとされています。また、昔から「不老長寿の薬」として珍重されてきました。なんだか身体にとっても良さそうですね!
- ◆栄養成分としては、身体に必須なビタミン・ミネラル・カロテンなどがバランスよく含まれています。まさにアンチエイジングに持って来いの生薬と言えるでしょう。
- ◆ただ、品質の差が激しいのも「枸杞子」の特徴かもしれません。国内で流通しているものもピンからキリまで、値段も千差万別。キチっと生産管理されているもの以外はちょっと怖いですね!
- ◆今回、(とても貴重なものなので数量限定なんですが)安心・安全・本物の「枸杞子」だけを使用した「枸杞の原液」をお渡しできることになりました。フルーティーで濃い味わいでとっても美味しいですよ!
- ◆すでにお渡ししている方々にはとってま好評で、翌日にリピート購入されている方もいるほどです。先着順ですのでお早めに～!



¥3800(500ml)(税別)